



**R6年度
ありんこの森保育園の目標**

昨年度の目標を継続し、さらに実現へ向ける

1. 園の方針を再確認し、方向性を合わせる

新しい職員も加わったので、方針を再度話し合う 日々の保育の中で実践して伝えていく

2. 子どもも大人も居心地の良い園にする

子ども、保護者、先生、そこに居るすべての人が楽しめる場所を作る

3. 働きやすいチームワークの実現

職員同士の対話を大切にする
子育て中でも働きやすい環境作り

4. 安心してチャレンジ、スキルアップできる環境にする

新しい保育活動にチャレンジ
研修を受講し、実践し活かす

昨年度の反省

- 方向性をはじめにしっかりと確認できたことで、チームとして全員が同じ目標に向かって保育ができた
- 普段の保育の中や休憩中などで職員同士の対話が増えた
- コミュニケーションが良くなったことで、ありんこの森保育園のチームの輪が広がってきている
- いろいろな個性がある子どもたちのことを考え、どうしたら楽しく過ごせるか等、アイデアを出し合って保育をする体制ができた
- 急なお休みの時、周りの職員が助けてくれた
- 気になる子の支援を専門機関と連携して、保育ができる環境を作れたら良かった
- 園庭を活かした活動をもっと充実させていく
- 仕事の優先順位、的確な仕事の割り振りをする
- 新しい活動へのチャレンジ、研修受講がなかなかできなかった
- わらべうたを保育の中でもっとやっていきたい

新たな目標、力を入れていきたいこと

- ・気になる子の支援を専門機関と連携して行う
- ・保護者を支え、共に育てられるようコミュニケーションを作る
- ・園庭を活かした保育活動の展開（植物、生き物図鑑作成、畑や花壇を子どもたちと作る、自然とより身近な保育をしていきたい）
- ・発信力の強化（クラスだより、ドキュメンテーション、ブログ）
- ・ありんこ親子、おおきなかぶ、きょうりゅうのたまご保育園との交流
- ・すくすくクラブとの連携、地域との交流からありんこの森保育園を知ってもらう
- ・わらべうたをいろいろな場面で取り入れて楽しむ
- ・時間を作り、研修受講し、スキルアップにつなげる
- ・全職員がコドモンを使えるようにし、時間の有効活用をする

目標を実現するには

気になる子、保護者支援

- ・専門機関（スクール、相談支援員等）との連携をはかる
- ・子どもだけでなく、保護者ともコミュニケーションを取り、信頼関係を築く
- ・保育士として専門的なアドバイスができるよう、多様化する保育現場に合ったスキルを身につけていく

自然を身近に感じる保育、わらべうた

- ・園庭で遊ぶ時間を多くする
- ・安全に思いきり遊べるように環境整備をする
- ・図鑑作成、ごっこ遊び等で植物、生き物に興味を持って楽しめる活動の展開
- ・生活の中でわらべうたを取り入れる、おたよりでわらべうたの紹介をする
- ・連携施設と園庭で一緒に遊ぶ、交流する

仕事の効率化、研修の充実

- 仕事の優先順位をうまくつける
- リーダーが的確に仕事を割り振る、職員全員で協力し、時間を有効活用する
- コドモンをうまく活用する
- コドモンの研修動画を月に1回、時間を決めて受講できるようにする

発信力の強化

- クラスだよりでドキュメンテーションに挑戦
- おたより、ブログ、動画を通して、日々の保育、子どもの育ちを保護者と共有する

ご清聴ありがとうございました！



R6.4.29
ありんこの森保育園